

双葉中学校に テントを寄贈

東濃信金と豊実精工

東濃信用金庫は、精密部品加工の豊実精工(富加町羽生)が発行したCSR型地域エール私募債「感謝債」を活用し、富加町羽生の双葉中学校に学校用テント1張り(計約20万円相当)を寄贈した。

同信金を受け取る手数料の一部を使い、発行企業が指定する学校に書籍やスポーツ用品などを贈る寄付型の私募債で、豊実精工が1億円を発行し、同信金が引

き受けた。

同校で贈呈式があり、同社の今泉由紀雄社長が生徒会長の土岐壮史さんに目録を手渡した。今泉社長は「地



贈呈式に出席した土岐壮史さん(左から4人目)、今泉由紀雄社長(同5人目)ら。富加町羽生、双葉中学校

元の中学校の役に立ててうれい」と話した。

(山田孝二)